

自動車事故報告書

国土交通大臣

殿

自動車の使用者の氏名又は名称

住 所

電話番号

平成 年 月 日 提出

☆発生日時	平成 年 月 日 時 分	☆ 路線名 又は 道路名 線
☆天候	1晴れ 2曇 3雨 4雪 5霧 6その他	
☆発生場所	都道 区市 区町 府県 郡 村 番地	
☆当該自動車の使用の本拠の名称及び位置	☆自動車登録番号又は車両番号	

☆当時の状況

☆◆現場の略図(道路上の事故の場合には車線の区分を明らかにして図示すること)

☆当時の処置	
☆事故の原因	
☆再発防止策	
※備考	

(裏)

事 故 の 種 類	時 時	状 況	◆ 乗 動 車 の 概 要	◆ 営 業 所 及 び 運 行 状 況	☆ 危険認知時の速度 km/h																		
					☆ 危険認知時の距離 m																		
					☆ スリップ距離 m																		
					☆ 発生の順																		
					☆ 転落の状態	落差 m		水深 m															
					衝突等の状態		1正面衝突 4接觸		2側面衝突 5物件衝突		3追突												
					☆車名		☆型式		☆車体の形状		☆初度登録年又は初度検査年												
					事業用		1乗合旅客 3乗用旅客 5一般貨物 (イ特別積合せ貨物 口その他) 6特定貨物		2貸切旅客 4特定旅客 7特定第二種														
					自家用		1有償貸渡し (レンタカー) 2有償旅客運送		3その他														
					種別		1普通		2小型		3その他												
					☆乗車定員人		☆当時の乗車人員人																
					☆最大積載量 kg		☆当時の積載量 kg																
許可等の必要性		制限外許可		1有 2無																			
許可等の取得状況		制限外許可		1有 2無																			
貨物の内容		1土砂等 4生コンクリート 7原本、製材		2長大物品等 5危険物等 8引越		3コンテナ 6冷凍、冷藏品 9その他																	
積載危険物等		運搬の有無 種類		1有 1危険物 4核		2無 2火薬類 5R I		3高压ガス 6毒劇物 7可燃物															
道路等の状況		品名及び積載量 ☆又は放射能の量 イエローカードの携		品名 () g, l () Bq																			
◆営業所及び運行等の状況				1有 2無																			
☆道路 (イ高速自動車道路 口自動車専用道路等 ハその他) 2その他の場所 m																							
☆道路の幅員																							
こう配																							
道路の形態																							
路面の状況																							
警戒標識の設置																							
踏切の状態																							
☆当時の運行計画 (発地・経由地・着地)																							
☆運送契約の相手方の氏名又は名称及び住所等 (貸切旅客のみ)																							
安全性優良事業所の認定 (貨物のみ)																							
運送形態																							
☆荷送人等の氏名又は名称及び住所																							
☆荷受人の氏名又は名称及び住所																							
当該自動車の事故時の走行等の態様																							
道路上での事故の場合は事故発生地点																							
死傷事故の場合は死傷者の状況																							
車両の故障に起因する場合には故障箇所																							
☆氏名																							
☆年齢 才																							
☆経験年齢 年月																							
本務・臨時の別 1本務 2臨時																							
☆事故日以前1ヶ月間に出て勤しなかった日数 日																							
☆乗務開始から事故発生までの乗務時間及び乗務距離 時間 km																							
☆最近出勤しなかった日から事故日までの勤務日数及び乗務距離の合計 日 km																							
損傷の程度 1死亡 2重傷 3軽傷																							
シートベルトの着用状況 1着用 2非着用 3非装備																							
1有 2無																							
☆交替運転者の配置 (交替後の乗務時間及び乗務距離) 時間 km																							
☆過去3年間の事故の状況 (過去3年間の事故の件数) 件 (最近の事故年月日) 年月日																							
☆過去3年間の道路交通法の違反の状況 (過去3年間の違反の件数) 件 (最近の違反年月日) 年月日																							
☆過去3年間の適性診断の受診状況 (有 2無) (最近の受診年月日) 年月日																							
☆最近の健康診断の受診状況 (最近の受診年月日) 年月日																							
車 本務・臨時の別 1本務 2臨時																							
損傷の程度 1死亡 2重傷 3軽傷																							
シートベルトの着用状況 1着用 2非着用 3非装備																							
運行管理者																							
☆運行管理者名																							
◆資格者証番号																							
◆死亡 人 (うち乗客 人)																							
◆重傷 人 (うち乗客 人)																							
軽傷 人 (うち乗客 人)																							
※事業者番号																							
※再発防止対策																							

〔別表3〕

車両故障事故報告書添付票

自動車検査証の有効期間	年 月 日 まで			
使用開始後の総走行距離	km			
最近における大規模な改造	内 容			
	施行期日	年 月 日		
	施 行 者			
破損又は脱落部品名				
同上部品の名称	前 後 左 右			
当該部品を取付けてから事故発生までの走行キロ	km			
当該部品を含む装置の整備及び改造の状況	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
破損又は脱落の状況 (略図又は写真)				
当該部品の製作者 (不明の場合は販売者) の氏名又は名称及び住所				
疲労又は急進破壊の別				
材質、加工、設計等に対する意見				

事業者情報			
●事業者氏名又は名称及び住所			
名称	住所		
●営業所の名称及び住所			
名称	住所		
●事業の種類			
1. 乗合旅客 2. 貸切旅客 3. 乗用旅客 4. 特定旅客 5. 一般貨物(イ. 特別積合せ貨物 口. その他) 6. 特定貨物 7. 特定第二種			
●営業所の運転者数及び車両数			
運転者数	名	保有車両数	台
事故等の概要			
●発生年月日	平成 年 月 日 曜日		
●発生場所			
●道路の状況			
道路名	道路幅員	m	
道路勾配	道路の形態等		
●車両			
登録番号	車名		
型 式	年式		
●運転者			
氏 名	採用年月日	平成 年 月 日	
年齢 才	経験年数 年	選任年月日 平成 年 月 日	
●事故等の状況(当日の運行状況を含む)			
●損害			
●推定原因			
●事故処理の状況			

当該運転者に関する事項	
●健康状態の把握状況	
健康診断の受診状況	平成 年 月 日 受診
要注意事項精密診断(検査)の状況	平成 年 月 日 受診
加療の状況	
●勤務状況	
最近1ヶ月の勤務状況	
乗務調整等勤務上の配慮の状況	
●当日の点呼執行者及び関係者の所見等	
当該事業者所属運転者に係る事項	
健康管理の指導状況	
健康上の要注意者の状況	
健康上の要注意者に対する管理状況	
健康上要注意者の勤務における配慮の状況	
当該事業者における健康状態に起因する事故防止対策の現状と今後の改善	
当該事業者における同種事故の発生状況(過去3年間)	

記載上の注意

- (1) ☆印欄は、具体的に記入すること。ただし、不明の場合は該当欄に「不明」と記入し、記入の要の無い場合には該当欄に斜線を引くこと。
なお、欄内に記入し得ないときは、別紙に記入し、これを添付すること。
- (2) ※印欄は記入しないこと。
- (3) ☆印欄及び※印欄以外の欄は、該当する事項を○で囲むこと。
- (4) ◆印欄は、事故が第2条第11号又は第12号のみに該当する場合には、記入を要しない。
- (5) 時刻の記入は、24時間制によること。
- (6) 「区分」の記入は、次の区分によること。
- | | |
|---------|---|
| 1 転 覆 | 当該自動車が道路上において35度以上傾斜したとき。 |
| 2 転 落 | 当該自動車が道路外に転落した場合で、その落差が0.5m以上のとき。 |
| 3 路外逸脱 | 当該自動車の車輪が道路(車道と歩道の区分がある場合は、車道)外に逸脱した場合で「転落」以外のとき。 |
| 4 火 災 | 当該自動車又は積載物品に火災が生じたとき。 |
| 5 踏 切 | 当該自動車が踏切において、鉄道車両と衝突又は接触したとき。 |
| 6 衝 突 | 当該自動車が鉄道車両、トロリーバス、自動車、原動機付自転車、荷牛馬車、家屋その他の物件に衝突又は接触したとき。 |
| 7 死 傷 | 死傷者を生じたとき。(9に該当する場合を除く。) |
| 8 危険物等 | 第2条第5号又は第6号に該当する事故 |
| 9 車 内 | 操縦装置又は乗降口の扉を開閉する装置の不適切な操作により、旅客(乗降する際の旅客を含む。)を死傷させたとき。 |
| 10 飲酒等 | 第2条第8号に該当する事故 |
| 11 健康起因 | 第2条第9号に該当する事故 |
| 12 救護違反 | 第2条第10号に該当する事故 |
| 13 車両故障 | 第2条第11号又は第12号に該当する事故 |
| 14 交通障害 | 第2条第13号又は第14号に該当する事故 |
| 15 その他 | 1から14までに該当しないとき。 |
- (7) 2種類以上の事故が生じたときは、「発生の順」の欄に発生した順に番号を記入すること。
- (8) 「転落の状態」の欄の「落差」は、路面から落下地点までの垂直距離とする。
ただし、水中に転落した場合で水深を記入する必要がある場合には、路面から水面までの垂直距離とする。
- (9) 「車体の形状」の欄は、道路運送車両法第58条の自動車検査証に記載されている車体の形状を記入する。
- (10) 「積載危険物等」とは、次に掲げるものであって事故同時に当該自動車に積載していたものをいう。
- | | |
|---------|---|
| 1 危 険 物 | 消防法第2条第7項に規定する危険物 |
| 2 火 薬 類 | 火薬類取締法第2条第1項に規定する火薬類 |
| 3 高圧ガス | 高圧ガス保安法第2条に規定する高圧ガス |
| 4 核 | 原子力基本法第3条第2号に規定する核燃料物質及びそれにより汚染された物 |
| 5 R I | 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律第2条第2項に規定する放射性同位元素及びそれに
よって汚染された物 |
| 6 毒 劇 物 | シアノ化ナトリウム又は毒物及び劇物取締法施行令別表第二に掲げる毒物又は劇物 |
| 7 可 燃 物 | 道路運送車両の保安基準第47条第1項第3号に規定する品名の可燃物 |
- (11) 「許可等の必要性」及び「許可等の取得状況」の欄は、当該自動車の運行について次の許可等の必要性の有無及びその取得状況に該当するものを○で囲むこと。
- | | |
|------------|---|
| 1 制限外許可 | 道路交通法第57条の規定による許可 |
| 2 特殊車両通行許可 | 道路法第47条の2の規定による許可 |
| 3 保安基準の緩和 | 道路運送車両の保安基準第55条の規定による基準の緩和であって、道路運送車両の保安基準第2
2条第1項、第4条及び第4条の2に係るもの |
- (12) 「イエローカード」とは、当該積載危険物等の取扱方法を記載した書類をいう。
- (13) 「種類」の欄の「ロ 自動車専用道路等」は、自動車専用道路及び道路運送法による自動車道とし、「2 その他の場所」
は、構内、営業所等一般交通の用に供しない場所とする。
- (14) 「道路の幅員」は、路肩部分を含む道路(車道と歩道の区別がある場合は、車道)の総幅員とする。
- (15) 「道路の形態」の欄の「交差」は、当該自動車の前方30メートル以内に交差点があった場合とする。
- (16) 「運行計画」には、運行管理者が与えた指示を含むものとする。
- (17) 「運送契約の相手方の氏名又は名称、住所等」の欄は、事故を引き起こした当該一般貸切旅客自動車運送事業者と運送契
約を締結した者の氏名又は名称及び住所を記載すること。運送契約の相手が旅行業法(昭和27年法律第239号)第3条の規定
による旅行業又は旅行業者代理業の登録を受けている者(以下、「旅行業者等」という。)である場合には、氏名又は名
称及び住所のほか、旅行業者等の登録番号を記載すること。
- (18) 「安全性優良事業所の認定」とは、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関が、輸送の安全の確保に関する取組が優良で
あると認められる貨物自動車運送事業者の営業所に対して行う認定をいう。
- (19) 「下請運送」とは、貨物自動車運送事業者からの運送の依頼により行う貨物運送をいう。
- (20) 「荷送人の氏名又は名称及び住所」の欄は、事故を引き起こした当該運送事業者と運送契約を締結した荷送人のほか、事
故の際に運送していた貨物に関して当該荷送人と運送契約を締結した者等の当該貨物の運送に関して運送契約を締結した全
ての者を記載すること。
- (21) 「運送形態」の欄の「2その他」に該当し、かつ、当該運送が特別積合せ運送である場合には「荷送人の氏名又は名称及
び住所」及び「荷受人の氏名又は名称及び住所」の欄は、記入を要しない。
- (22) 「過去3年間の事故の状況」の欄は、当該運転者が引き起こした道路交通法第67条第2項の交通事故に関して記入する。
- (23) 「過去3年間の適性診断の受診状況」の欄は、当該運転者の過去3年間の運転適性診断の受診の有無について該当する事項
を○で囲むこと。また、「適性診断受診場所」は、「最近の受診年月日」に受診した受診場所(又は受診機関)を具体的に
記入すること。
- (24) 「最近の健康診断の受診年月日」の欄は、第2条第9号に該当する事故を引き起こした当該運転者が受診した労働安全衛
生法第66条に規定する健康診断の最近の受診年月日を記入すること。

- (25) 「運行管理者」は、事故について最も責任のあると考えられる運行管理者のことである。
- (26) 「統括運行管理者」とは、旅客自動車運送事業運輸規則（昭和31年運輸省令第44条）第48条の2第1項又は貨物自動車運送事業輸送安全規則(平成2年運輸省令第22条) 第21条第1項に規定する業務を統括する運行管理者をいう。